

< 関西女子短期大学附属幼稚園 >

(単位：名)

学校名	入学定員	収容定員	H29年度在園児数(現員) H29.5.1				H28年度 卒園児数
			最年少	年少	年中	年長	
関西女子短期大学附属幼稚園	—	495	1	115	115	140	118
幼稚園 計	—	495	371				118

※最年少は満3歳児クラスを示す

教職員数

(単位：名)

学校名	教員		職員	
	本務(専任)	兼務	本務(専任)	兼務
関西福祉科学大学	138	62	49	22
関西女子短期大学	36	49	14	25
関西福祉科学大学高等学校	60	37	5	13
関西女子短期大学附属幼稚園	19	4	0	14
法人	0	0	2	1
法人本部	0	0	17	13
関西福祉科学大学附属総合リハビリテーション診療所	0	0	7	4
合計	253	152	94	92

※兼務職員数は学生アルバイトを除いた人数にて示す

(平成29年5月1日現在)

< 関西福祉科学大学高等学校 >

< 関西女子短期大学附属幼稚園 >

(単位：名)

学校名	専任教員数		計
	男	女	
関西福祉科学大学高等学校	45	15	60
関西女子短期大学附属幼稚園	1	18	19

(平成29年5月1日現在)

関西女子短期大学附属幼稚園

1. 生活環境・施設整備の充実と、楽しく活気ある幼稚園の構築

本園の特色である「お山のひろば」や園庭を活用して、同年齢の友達だけでなく、異年齢の友達と遊ぶことを意識的に取り入れることで、人とかかわる力をはぐくみ、社会性を育てることができた。また、園庭開放やオープンスクールで卒園生や近隣の未就園児の幼稚園への来園数が増えてきている。未就園児の保護者も幼稚園の様子を知ることができ、広い園庭での遊びを楽しんでいる様子が見られる。

2. 保育実践力、教員として望ましい資質・能力の向上

教職員は職務を円滑に進めるために、研修会に積極的に参加し報告会を行うなど、情報や目標を共有しながら、お互いの立場を尊重し、信頼関係を深め、協同して園児の教育に励んでいる。

3. 魅力ある「子育て支援体制」の具現化

地域の学校教育・保育の需要をはじめ、子ども・子育てに係るニーズを調査し、その結果に基づいて、子育て支援ニーズへの本園の対応を検討した。また、未就園児親子クラス「ぴよぴよ、ころころクラス」では、園に連絡なく欠席や途中退会が見受けられたので、次年度は、必要な手続きを十分に説明し、親子で楽しめる魅力的な活動を検討するなど、内容の充実を図っていく。

4. 認定こども園開設の準備

認定こども園として、平成30年4月1日より「認定こども園 関西女子短期大学附属幼稚園」へ移行することが決定した。認定こども園申請にあたり、柏原市と話し合いの場を設け、法人本部経営企画室と連携し準備を進め、平成30年3月に認定を受け開設する運びとなった。

5. 魅力的な広報活動の実施と園児の確保

日々の活動を中心に、園庭開放や行事の観劇会などで、保護者も園に来ていただき遊びに参加しながら、園の様子を知り、幼稚園体験ができるようにした。月々の園庭開放では、季節に合わせて、親子で遊べるものを製作したり、暑い時期は水遊びを存分にできるようにした。また、本園に就園予定の園児に向けて、幼稚園体験日を設け、親子で幼稚園生活の体験を保護者も楽しめるようにした。今後も続けて取り組んでいく。

以上